

e + i M e c 講習会【基礎編（橋梁点検）】の受講
及び准橋梁点検技術者認定試験の手引き

2023年度版

独立行政法人国立高等専門学校機構
長岡工業高等専門学校 REIM 長岡高専

1. 本講習会の目的

本講習会は、地方自治体が管理する道路橋（鋼橋及びコンクリート橋）のうち一般的な橋梁形式のものについて、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づき実施する点検業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する技術者を養成することを目的としています。

本講習会は、准橋梁点検技術者養成講座であり、全課程を修了した者は、准橋梁点検技術者認定試験を受験することができます。准橋梁点検技術者とは、独立行政法人国立高等専門学校機構が認定する技術資格です。

2. 2023年度 e + i M e c 講習会【基礎編（橋梁点検）】開催予定

(1) 開催日程

開催回	講習会	eラーニング開始	申込締切日(目安)
第1回	5月20日(土)・21日(日)	5月5日(金)	4月21日(金)
第2回	6月24日(土)・25日(日)	6月9日(金)	5月26日(金)
第3回	8月22日(火)・23日(水)	8月7日(月)	7月24日(月)
第4回	9月26日(火)・27日(水)	9月11日(月)	8月28日(月)

(2) 実施場所（講習会）

新潟県長岡市 長岡工業高等専門学校 及び 長岡市内橋梁

(3) カリキュラム

別添1（e + i M e c 講習会【基礎編（橋梁点検）】カリキュラム）のとおり実施します。

なお、本講習会はeラーニングと講習会を組合せた構成としているため、eラーニング修了証が無いと講習会を受講できません。eラーニング修了証は、指定のeラーニングコースの全講座を受講してチェックテストを全問正解した方に対して発行されます。

3. 受講者の募集

(1) 募集人数

各回10名

※受講者の選定は申込み先着順とします。

※講習会開催の最小催行人数に達しなかった場合には中止となる可能性があります。

(2) 受講条件 (対象者)

次の①②③④のいずれかに該当することとします。

- ① 大学及び高等専門学校の建設系学科の学生
- ② 建設業、建設コンサルタント業務等を実施する民間企業に所属する技術者
- ③ 行政機関に所属する建設系技術職員
- ④ ①～③以外で、橋梁に関する初歩的な知識を修得していると認められる者

(3) 募集期限

原則として、講習会開催日の4週間前とします。

締切日以降のお申込みについては事務局にご相談ください。

(4) 申込方法

REIM 長岡高専ホームページ(<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/reim/>)の「インフラメンテナンス講習会受講者募集のお知らせ」もしくはお電話にてお申込みください。講習会の予約から受講までの流れについては、別添2を参照してください。

(5) 受講料

受講者1名につき44,000円(税込)

4. 准橋梁点検技術者認定試験

(1) 受験資格

e + i M e c 講習会【基礎編 (橋梁点検)】の全課程を修了した受講者は、准橋梁点検技術者認定試験を受験することができます。

(2) 試験で確認する知識及び技能

- ・ 橋梁工学に関する知識及び道路構造物の損傷に関する知識を有すること。
- ・ 一般的な橋梁形式の道路橋について、道路橋定期点検要領 (国土交通省道路局) に基づき実施する点検業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有すること。

(3) 実施方法

試験は、選択式問題とし、i P a d (貸出) を用いて解答いただきます。

出題数は30問、制限時間は45分です。

e-learning		i M e c 講習会【基礎編（橋梁点検）】			
講座名	時間	(分)	講座名	内容	日
橋梁工学	9:30-10:20	(50)	講習会ガイダンス	スケジュール, 受講者交流	1日目
コンクリート構造物の損傷	10:30-11:40	(70)	橋梁工学	概説, 演習問題	
鋼構造物の損傷	12:40-14:30	(110)	コンクリート構造物の損傷と対策	損傷探索実習, 実物見学・解説	
構造物の補修・補強	14:40-16:30	(110)	鋼構造物の損傷と対策 共通の損傷	上部工・下部工・支承・舗装・附属物等の実物見学・解説	
共通の損傷	16:40-18:00	(80)	維持管理計画	維持管理計画の立案演習	2日目
橋の点検要領	9:00-9:30	(30)	現場実習ガイダンス	橋の点検要領, 実習橋梁諸元	
鋼橋の点検	9:50-10:50	(60)	鋼橋の点検	現場実習, 定期点検の着眼点	
コンクリート橋の点検	10:50-11:50	(60)	コンクリート橋の点検	現場実習, 定期点検の着眼点	
構造物の詳細調査	13:00-14:10	(70)	詳細調査手法	ひびわれ幅, 剥離剥落, 空洞, 中性化深さ, 塩分量, Co.強度, 鉄筋探査等	
《凡例》	14:20-14:50	(30)	まとめ	質疑応答	
e-learning講座単位	15:00-15:50	(50)	学修到達度確認試験	選択問題30問, 解答時間45分	
座学（講義）	15:50-16:00	(10)	修了式	アンケート, 修了証の交付	
体験型学修					

e + i Mec 講習会の予約から受講までの流れ

